

Nara Women's University

2010 No.15

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 奈良女子大学附属図書館 公開日: 2010-05-10 キーワード (Ja): えらべるセミナー, 日経BP キーワード (En): CiNii 作成者: 奈良女子大学附属図書館編集委員会 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10935/1478



図書館だより



手向山八幡所蔵「転害会図会」巻二より

搔会（転害会もしくは碾磑会とも）は、八幡神が宇佐から影向した神迎えの様子を再現した行事で、毎年五月、神輿3基の渡御、神供・祭式のほか、田楽・舞楽の奉納が行われました。

目	次
本の探し方ー昔と今ー…………… 2	図書館リニューアル♪…………… 8～9
図書館で居眠りすると良く記憶できる。…………… 3～4	奈良県立図書館の資料の取り寄せ…………… 9
図書館の思い出…………… 4	図書館えらべるセミナー…………… 10
邂逅…………… 5	教員寄贈図書…………… 11
日経BP記事検索サービス…………… 6	平成22年度図書館開館時間予定表…………… 12
CiNi を活用して論文を入手しましょう…………… 7～8	

本の探し方 — 昔と今 —

上 田 勝

「図書館だより」に何か原稿を書いてほしいといわれ、学生時代からの30年以上にわたる図書や雑誌との付き合い方を思い出してみると、時代とともにかなり様変わりしていることにあらためて気づかされる。その要因はやはりインターネットに代表される情報通信環境の進化である。

今の学生には想像もできないだろうが、私の学生時代には面白い本や記事を探そうとすれば、**Math. Review** という数学論文の要約集はあったものの基本的には読んでいる本の参考文献をたどっていくか、先生や仲間たちからのクチコミ、あるいは図書館を日々うろつくことで養った勘だけが頼りだった。

幾列もの書棚に膨大な専門書が天井まで並べられた薄暗い書庫を毎日うろつき、要約集で見つけた気になる論文を見つけようと、何度も書棚のハシゴを昇り降りして修士論文や博士論文のネタ探しをしていたときのことはいまでもよく覚えている。もちろん充実して楽しかったのだが、それでもやはり面倒で大変な作業であったことには変わりはない。作業に疲れてセミナーの担当の先生に思わずほやいたりすると、「今はコピー機があるだけましです」と問髪入れずに返され、さらに「この頃の学生は何かあるとすぐコピーするからだめだ。それでは勉強にならない。だから今の学生は馬鹿になった。昔は勉強したい雑誌の記事は筆写して写したから、きちんと内容を覚えたものなのに」と追討ちをかけられたものだった。だとすると、コピーどころか記事のファイルをUSBメモリーにそのまま放り込んで持ち歩いている今時の学生はなんとと言われるのだろうか。コピーならコピーするときに一応少しは字面を目で追っているのだが。

さて、その後10年たって、やっと徐々に情報通信の環境が整備されるようになってきた。まず最初に導入されたのはパソコンとその上で使うワープロ

ソフト。ついで電子メールが使えるようになり、そしてインターネットが当たり前の時代になった。

いまでは、図書や雑誌を探し出すときまずインターネットで検索するのは常識だし、検索できる対象も国内の大学・図書館のみならず世界中に広がってきている。また、検索できるだけでなく雑誌の記事自体も電子ジャーナルなどの電子媒体で発行されるのが普通になってきた。さらにこのごろでは、研究者がプレプリントの形で、様々なウェブサイトに自分の論文や原稿を載せるのが常態化しているので、すべてとは言えないにしろ新しい論文であれば、かなりの確率で検索してすぐにその場で読むことができるようになってきている。ハシゴの昇り降りで一苦労した時代のことを思えば本当に信じられない状況である。つくづく便利になったものだと思う。

こうして現在では、少し大げさに言えば自分のパソコンから世界に直接つながり様々な文献に触れることが可能になったわけだが、そのためにはインターネットに代表される情報通信の利用に習熟することが必須である。その意味で、附属図書館が学生を対象に様々な情報リテラシーの講習会を開催してくれているのはとてもありがたいことである。学生のみなさんには、ぜひこれらの講習会を利用して情報通信の利用に熟達してほしい。そして世界に散らばる様々な専門知識を直接手に入れ大いに学んでほしいと心から願っている。

(うえだ まさる・理学部教授)

上田勝教授は、本稿脱稿後の平成22年1月30日急逝されました。ここに謹んで、ご冥福をお祈りいたします。

(館報編集委員会)

図書館で居眠りすると良く記憶できる。

三木 健 寿

図書館で、勉強をしながら居眠りした経験がありますか？実は、図書館は居眠りに最適な場所であるのをご存じですか？そして、図書館で居眠りをするとう勉強したことが良く覚えられます。大脳生理学に基づいた図書館での居眠りの効用についてお話します。

まず、なぜ図書館は居眠りに最適な場所なのか？

第一に、一般に図書館は大きな施設であり、強力な空調設備が作動しています。つまり、多少人が出入りしても、外の温度が上がっても下がっても、図書館のなかの温度は快適に保たれているのです。猛暑でも、極寒の冬でも、図書館では軽装で快適です。つまり図書館は一般的に堅牢なシェルター設計であり、寝ても風邪をひかない温度に保たれているのです。

第二に、勉強をしていると自然と眠くなります。勉強大好きというひとは別ですが、普通勉強は気乗りしませんね。そうすると、いつの間にか居眠りをするのです。なぜ、気乗りしないことをすると居眠りをするかという、ほんやりと何も考えていないからです。つまり、椅子に腰掛けて、動かず、考えずにいると、人は普通寝てしまうのです。つまり、図書館は最適な睡眠誘導環境なのです。

このような理由で、図書館は安全に快適にそして自然に居眠りができる環境が整った場所と言えます。

次に、なぜ図書館で居眠りすると良く覚えられるのでしょうか？ 脳での記憶の情報処理は、短期記憶と長期記憶と2つに分けられます。外部からの刺激はまず短期記憶で一時的に保持されてから長期記憶として固定されてゆきます。

第一に、図書館は勉強についての短期記憶に適した場所です。それは、図書館では、まず、人の行動にいろいろ制限があります。つまり、おしゃべりすると怒られます。もちろん、ダンスなどもできません。図書館は静かです。つまり、聴力刺激があまりありません。さらに、図書館のなかにはあまりケ

バケバしい装飾や気になるようなポスターはありません。例えば、「嵐」など人気タレントのポスターを壁一面に貼ってあることはありません。さらにもう一つ、図書館では飲食が禁止です。図書館でラーメン、餃子とレバニラ炒めを食べることはまず無いですね。図書館は聴覚、視覚、嗅覚、などの入力情報に大きな変化が無いようになっているのです。つまり勉強以外の刺激がほとんど無いのです。

人の短期記憶は、五感の刺激が変化したところに対応します。つまり外部入力が多く、変化するのは勉強に関する刺激です。つまり、図書館での本を読む、書く、考える、動く(頭を掻くなど)、それらすべての刺激は短期記憶に残ります。

第二に、短期記憶はその容量が限られており、勉強した内容は長期記憶系に移されなければなりません。頭の中での記憶の遷移が生じるのは何時かという、睡眠時なのです。睡眠時は大きくノンレム期とレム期に分かれます。ノンレム期には実際に生じた時間スケールより早い速度記憶の再現が生じ、必要な記憶はスライスされて長期系に格納されます。例えるなら、睡眠ノンレム期にはCDの高速回転が生じて、必要な音楽フレーズのみが選択されてオリジナルCDが作成されているイメージです。

ですから、勉強したいこと、考えたいことを精一杯頭につめて、寝てしまうのが効率がよいわけです。逆に、精一杯勉強しても、寝る前に、テレビをみたりやゲームをして強い刺激にさらされると、勉強した内容は直前の強い刺激入力に置き換わり、短期記憶系から落ちこぼれて、忘れ去られる結果になるのです。

一般に、行動が制限されて外部刺激が単調なところは記憶や思いつきに適しています。古くから、枕上、馬上、厠上と言われていますが、電車の中や喫茶店も同じ条件です。図書館は、それらに比べて、勉強しながら安全に眠れるという、実に理想的な環境なのです。しかも、学生証あるいは職員証があれば無

料で、ぼんやりとして、居眠りのできる、そして勉強もはかどるところです。素晴らしい図書館の活用

法をお解りいただけただけでしょうか。

(みき けんじゅ・人間文化研究科教授)

図書館の思い出

筒井 真奈美

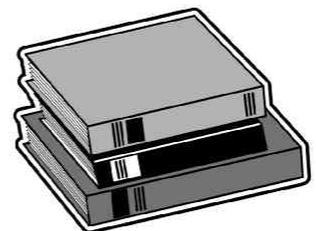
私は大学生になってから地元の図書館を利用する機会が増えました。大学での講義でレポート課題が出されたときに調べに行くという目的や、家から大学まで通うのに約二時間かかるのでその間に読む本を借りに行くという目的でよく利用しています。地元の図書館には、「質問コーナー」のようなカウンターがあり、どの本を調べれば良いかがわからなくても、そのカウンターで相談すれば本を持ってきてくれたり、一緒に探してくれたりするのでいつも助かっています。

大学の図書館も一・二回生のときはよく利用していました。テスト期間の一週間前になると図書館の二階で友達とテスト勉強をしたり、わからないところを教えあったりして、疲れてくると息抜きにパソコンで遊んでみたり、レポート課題に出てきた難しい言葉を調べたりしていました。三回生になると、専門科目の授業がほとんどになり、大学に行く日が減りましたが、一・二回生の頃よりも授業の内容が少し難しくなったので、レポート課題が出ると図書館によって役に立ちそうな本を探したり、パソコンでインターネットを利用して調べたりしていました。四回生になってからは、テストとは無縁になったので、図書館に立ち寄る機会も減ってしまいました。私は自宅から大学まで通っているのですが、大学に行く用事がない日に本を借りるために大学の図書館を利用することがあまりありませんでしたがこの四年間を振り返ってみると、大学での授業と授業の間に空いているコマがある日には大学の図書館をよく利用していたように思います。図書館の中はとても静かで図書館には独特な緊張感のある雰囲気があるので図書館の自動ドアを入り、入り口のゲートを通る

ために学生証を用意するまでは友達と騒いでいても、ゲートを通ると無意識のうちにみんなが小声で話していたことをよく覚えています。ゲートを通ってから一階に自分の席を確保して自習や読書を始めようと思い、目の前のガラス張りの窓を見たときに鹿と目が合ったこともありました。これは奈良女子大学でしか見ることのできない景色だと思います。そしてもう一つ図書館から見える景色で私が好きなものは、二階からの階段を下っているときに大きな窓から見える、満開の桜がライトアップされている景色です。

このように自然を身近に感じられる奈良女子大学の図書館がこれからもみんなから愛され、利用され続けることを願っています。

(つつい まなみ・理学部数学科4回生)



邂

逅

西 園 有加利

私が本に親しむきっかけとなったのは、幼い頃、毎夜母が絵本を読み聞かせてくれた事と、伯母の与えてくれた、辞書程の厚みのある童話と日本の昔話を集めた本にあると思う。自分で文字を追うのと同様、私は読み聞かせをして貰うのが好きで、既に一字一句完全に覚えていたにも関わらず、しつこくせがんだ覚えがある。

本格的に図書館を利用したのは中等部2年の時であったと思う。私の通っていた学校では、中等部3年時に集大成として1万字論文を書かなくてはならなかった。私は「古事記」・「日本書紀」に登場するサホヒコの叛乱について取り組む為、夏休みを利用して、舞台である奈良で調査と研究に奔走した。当時、奈良県内のありとあらゆる図書館や博物館、神社に通い詰めたが、ちゃんとした図書館での調べ方もよく判らない私に対して、職員の方々は皆非常に親切に対応してくださったのをよく覚えている。当初はゼロからの出発に一抹の不安があったが、図書館で得た資料を読み込み、整理していく中で、様々な人々と出逢い、それによって最終的にサホヒコ・サホヒメにも辿り着く事が出来、4万字近くの量になってしまったが、無事論文も書き上げる事が出来た。それは今考えても不思議な縁だったと思う。

図書館での本探しの醍醐味は思いがけない出会いである。探し求めていた本ではなくても、背表紙を見て、何気なしに選んだ本が、ひょんな事からある偶然や発見を生み出す事もある。昔、全くジャンルの違う本を3冊借りた時、何故か全ての本が、『デミアン』について言及されていたという不思議な事があった。『デミアン』は実は私の愛読書だったが、このように、知らず知らずの内に、いつの間にか興味のあるものを引き寄せているという、偶然の引力のようなものが、本との出会いには潜んでいると思う。

私が奈良女子大学附属図書館で好きな所は、まず

雑誌や紀要などのある地下の書庫である。ボタンを押して、スライド式の書架を思うがままに動かすのはとても楽しい。求める雑誌を目で追いながら、他にもこういう専門雑誌があるのかと驚いたり、手に取ってみたりと、興味の尽きない場所でもある。次に好きなのは、何といても2階の奥書庫である。そこにある本は全て非常に古く、鍵を開け、書庫に入っただけで他とは異なる雰囲気と、そして本の密やかな息遣いを感じる。私の年齢を遥かに上回る時間を、此处で書物は過ごしてきたのだと思うと、又、奈良女子大学の先輩方も連綿とこれらの本を読んできたのだと感じると、その当時に思いを馳せずにはおれない。

私は中等部・高等部の6年間、図書部に所属していた為、図書館に対しては人一倍深い思い入れがあると思う。だから今回、「図書館だより」の執筆を依頼された時、仲間達と共に「図書館新聞」を発行していた中・高時代を思い出し、懐かしさと嬉しさを覚えた。「図書館だより」の出来上がるのが、今からとても楽しみである。

書物は私というものを形成する細胞である。それらを吸収していくのは非常に楽しい。こうして私の脳内にある本棚は、今日も少しずつ増殖していくのである。

(にしぞの ゆかり・文学部言語文化学科3年生)



「日経BP記事検索サービス女子大・短大版」を継続

前号で「2009年11月30日」まで利用ができるとお知らせしておりましたが、「日経BP記事検索サービス」ですが、利用が多かったため、継続利用できる事になりました。

改めてサービスの内容を見てみましょう。

最新記事特集! 話題を追う
話題のトピックスに関する記事を編集部が膨大なコンテンツの中から厳選してお届けします。

検索機能
収録コンテンツから、いろいろな方法で記事を検索できます。
- 複数条件から探す …… 複数のキーワードや雑誌の選択等、記事を絞り込んで検索できます。
- 雑誌の表紙で探す …… 雑誌表紙の表紙を表示して、表紙のイメージで記事を探せます。
- 会社名から探す …… 特定の企業の情報を調べる時、企業名で検索すると、その企業が主役の記事を表示させることができます。

お知らせ
コンテンツやシステム関連等のお知らせはこちらに掲載。

最新雑誌
新着雑誌を随時お知らせ。

雑誌はラインナップ
収録雑誌のラインナップはここを見れば一目瞭然。

パソコンスキルアップ講座
Word, Excelなど、学生のうちに修得しておくべきパソコン知識やテクニックを項目ごとにまとめました。

プロのつぶやき
数あるコラムの中からビジネスの現場の実際を伝える連載を紹介。

雑誌のラインナップ
パソコン関連やサブノート関連の用語を検索できます。

キーワード検索
キーワードから、記事を検索できます。

人気記事ランキング
人気記事ランキングを前日・週間に表示します。学生の意向分野を把握できます。

注目しマガジン
特集など、今が時の記事をいち早くお届けします。

業界動向ウォッチ
業界ごとに記事を分類。研究分野の業界動向や有望業種の情報を探るのに便利です。

トレンドを知る
さまざまな業界の最先端情報が一日でわかります。数あるコラムの中からビジネスの連載を紹介。

地域で活躍する元企業
都道府県別に企業を分類。地元の企業情報を探るのに便利です。

時事深層 2010年を読む
最新の情勢を踏まえ、企業界・企業家と経営者の視点から2010年の展望を……日経BPの視点から、企業界・企業家と経営者の視点から、2010年の展望を……日経BPの視点から、企業界・企業家と経営者の視点から、2010年の展望を……

パソコンスキルアップ講座
Windows, Excel, Word, インターネットメール, パソコン本体・周辺機器, セキュリティ, デジタル機器, PDF-プレゼンほか

プロに学ぶ
トレンドを知る

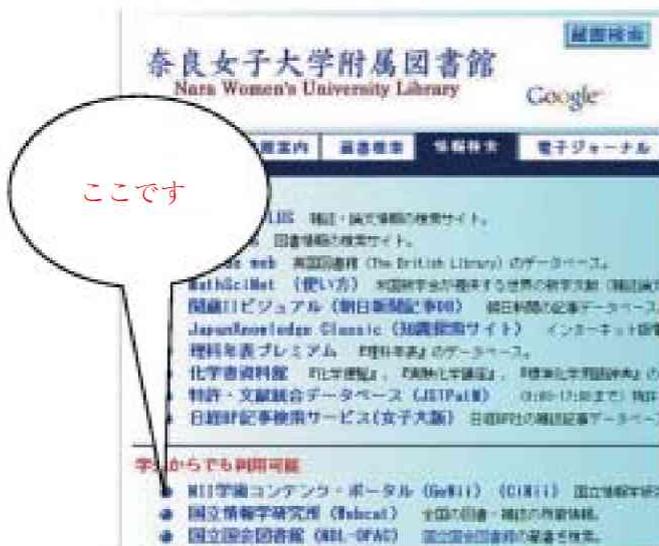


記事はテキスト版・PDF版で閲覧できます!

1テキスト版 PDF版

CiNiiを活用して論文を入手しましょう

奈良女子大学附属図書館のホームページの「情報検索」の中に「NII 学術コンテンツ・ポータル (GeNii) (CiNii)」と云うリンクがあるのをご存知ですか？



<http://ge.nii.ac.jp/genii/jsp/index.jsp>

このサービスは、国立情報学研究所が提供する、さまざまな学術情報コンテンツを検索・表示するためのサービスです。

ひとくちに「学術情報」と言ってもさまざまな種類が存在し、そのすべてを統一的に検索しようとすることは適当ではありません。そこで、それぞれの特徴に応じて特化した検索サービスが提供されています。

一般的には、CiNii で雑誌論文情報を発見したら、Webcat Plus でその雑誌の所蔵図書館を見つける、というように検索をすすめて行きますが、探索しようとする情報がどのサービスに含まれるかを意識しなくてもまとめて検索する「総合検索システム」も提供されています。



それでは本題の論文情報ナビゲータ CiNii について説明します。「えらべるセミナー “国内論文情報検索 (CiNii)”」で詳しく説明しますので是非参加して下さいね。

さて、GeNii のページで「論文を探す (CiNii)」をクリック (または <http://ci.nii.ac.jp/> にアクセス) すると、下のように表示されます。



この検索窓に入力して下さい。(必要に応じて著者名とか論文タイトルとか、項目を限定して検索することもできます)

検索結果として、著者、論文名、掲載雑誌のタイトルや巻号等が一覧表示されます。

CiNii の大きな特徴として、本文を有しているデータを収録している点があります。

奈良女子大学は定額制機関登録で利用していますので、学内から見る事ができる論文が学外から

だと見えないことがあります。

学外から利用する事が多い方は「サイトライセンス個人ID」を取得してご利用下さい。洋雑誌では本学も多くの電子ジャーナルを購入していますが、CiNiiは複数のデータベースから論文情報を収録した網羅性の高いコレクションになっています。(論文本文の表示は、提供元学協会の許諾条件によって有料である場合があります)

もう一つの特徴として、論文が他の論文を引用した・他の論文に引用されたという関係を辿ることが

できます。検索結果の画面で、「被引用件数降順」に表示させて下さい。“他から引用されることが多い論文は重要な論文であると見なされている”と考えられますから、検索結果が多くて、どの論文を読んだら良いか迷った時にはお薦めです。

「奈良女子大学所蔵確認」と云うボタンを押すと、本学に所蔵されているかどうか、その画面から調べる事ができます。本学に所蔵が無い資料も他館から取り寄せる事ができますので、図書館ホームページの「文献複写依頼」からお申し込み下さい。

図書館リニューアル♪

平成21年度改修工事により、1階西にありました館長室・会議室を2階事務室内に移転し、利用者のためのスペースを広げます。(平成22年3月竣工予定)

検索コーナー	印刷室	W C	マルチメディア	↑ 書 庫 へ	ラーニング・commons	
エントランス	階段	ブラウジングコーナー			グループ学習室	

ラーニング・commons

学生の主体的な学習活動を支援する場として、コミュニケーション・ディスカッションしながら学習できるオープンスペースを新設します。パソコン席が24席あり、情報処理センターの利用者番号でご利用いただけます。TAによる学習支援も計画中です。

携帯電話通話OK 飲食はご遠慮ください

グループ学習室

学生グループでの学習・授業・ゼミ・サークルなどにご利用いただけます。20名までのご利用が可能。貸出用パソコン、プロジェクタの利用もできます。

ご利用前日までに図書館電子情報係(PCヘルプデスク)に申込書を提出してください。電子メールでの申し込みも可能です。

貸出用パソコン

図書館内でご利用いただける貸出用パソコンを20台準備予定です。図書館電子情報係（PCヘルプデスク）にて借用手続きをお願いします。

図書課電子情報係（PCヘルプデスク）

TEL:0742-20-3327 FAX:0742-20-3250 densi@lib.nara-wu.ac.jp

地下書庫電動集密書架リニューアル（平成22年3月工事終了予定）

雑誌・紀要を配架している地下書庫電動集密書架ですが、23年にわたる経年変化により制御基板の電子部品が劣化し、故障が頻発していました。今回のリニューアルで、現行最新型標準基板に交換、操作盤も最新型に交換します。安全停止バーは中段をなくし、進入検出装置を新たに設置します。利用者が通路に入った場合、自動的に移動棚にロックが掛かり通路の安全が確保されます。動作時に異常があれば音声で案内する機能も追加しました。

利用方法は以前と同じで、操作盤のスイッチを押すことで棚が動きます。

奈良県立図書情報館の資料を 送料無料で取り寄せできます。

◆対象者：本学学生・教職員

- 奈良女子大学附属図書館ホームページから、現物貸借依頼をしてください。
 - ★依頼画面の備考欄に「奈良県立図書情報館に依頼」と必ず記入してください。
(未記入の場合は送料がかかります)
 - ★このサービスを利用するには、図書館が発行する利用者IDが必要です。
前もって、PCヘルプデスクで申請してください。
- 到着までに1週間程度かかりますので、お急ぎの方は直接借りに行ってください。
- 一人最大5冊までです。ご注意ください。

- 奈良県立図書情報館で直接借りた図書も、奈良女子大学附属図書館で返却できます。
返却したい図書とレシートをお持ちください。
- 実際の返却までには1週間程度かかり、その間は貸出中の扱いとなります。

図書課情報サービス係（図書館サービスデスク）

TEL:0742-20-3303 FAX:0742-20-3250 eturan@lib.nara-wu.ac.jp

図書館

2010



セミナー

下記のコースを自由に組み合わせられます。(1コース 10～20分)

- * 図書館の利用入門ガイダンス (図書館ツアー)
- * 蔵書検索 (OPAC) 入門 図書コース
- * 蔵書検索 (OPAC) 入門 雑誌コース
- * 新聞記事の探し方
- * 参考図書の利用法
- * 電子ジャーナル
- * 理系データベースの紹介
- * 貴重書ツアー
- * 国内論文検索 (CiNii)
- * 海外論文検索 (inside web)



2コース3名までなら前日申し込み可です。

3コース以上または4名以上で申し込むときは、希望日の1週間前までに図書館サービスデスクでお申し込みください。

なるべく2名以上20名まででお願いします。

※日時・内容は、ご希望に応じて調整させていただきます。

(セミナーの時間帯は、基本的には平日9時～17時の間をお願いいたします。)

＋ 問い合わせ先 ＋

奈良女子大学附属図書館 情報サービス係

TEL : 0742-20-3303 E-mail : eturan@lib.nara-wu.ac.jp

本学元教員寄贈図書（平成20年12月～平成21年11月受入分）

横田 俊一	佛教大辭彙 / 龍谷大學編纂. — 富山房, 1972.10-1974.10. ほか 図書 13 冊
山本 邦彦	É tudes de langue et litt é rature fra ç aises / Soci é t é japonaise de langue et litt é rature fran ç aises 92-93 ほか 雑誌 17 冊
登倉 尋美	現代教育への視点 / 池田進編. — 福村出版, 1969.11. — (教育選書). ほか 図書 34 冊
石川 実	嫉妬と羨望の社会学 / 石川実著. — 世界思想社, 2009.4.
岡崎 信一	佐州金銀採製全図; 先大津阿川村山砂鉄洗取之図; 鼓銅図録. — 恒和出版, 1979.6. ほか 図書 41 冊 雑誌 5 冊
上野 邦一	雲南民居. 1986-1993. ほか 図書 39 冊
尾崎 寄春	悲劇喜劇. 53 (10) ほか 雑誌 218 冊
佐藤 宗諄	河内四條史写真集 / 四条史編さん委員会編. — 四条史編さん委員会, 1981.10.
横山 弘	女の手紙 / 荒井とみよ, 永瀨朋枝編. — 双文社出版, 2004.7. ほか 図書 6 冊

本学教員寄贈図書

吉田 孝夫	世俗化からの挑戦に直面する仏教とキリスト教 = Buddhismus und Christentum vor der Herausforderung der S ä kularisierung / ハンス・マルティン・パールト [ほか] 編, — 法藏館, 2004.3. ほか 図書 4 冊 雑誌 35 冊
住環境学科	建築設計優秀作品集 / 望月大介, 沢岡清秀編 — 工学院大学建築系学科, 1983.3-. ほか 図書 60 冊
金 文 子	朝鮮王妃殺害と日本人: 誰が仕組んで, 誰が実行したのか / 金文子著. — 高文研, 2009.2.
キャリア教育部会	理工系学生のためのキャリアガイド: 職業選びに失敗しないために / 米国科学アカデミーほか編; 小川正賢訳. — 化学同人, 2002.3. ほか 図書 12 冊
小路田泰直	死の機能: 前方後円墳とは何か / 小路田泰直編著. — 岩田書院, 2009.3. ほか 図書 17 冊
C O E	古代服飾の諸相 / 館野和己, 岩崎雅美編. — 東方出版, 2009.3. ほか 図書 3 冊
高岡 尚子	19世紀フランス小説における女性とセクシュアリテイと子供像 / 研究代表者 高岡尚子. — [高岡尚子], 2009.3.
柳澤 有吾	「正義の戦争」の可能性と現実性 / 研究代表者 柳澤有吾. — [柳澤有吾], 2009.3.
戸祭由美夫	寧樂遺文 / 竹内理三編. — 東京堂, 1962.9-1962.11. ほか 図書 102 冊
古代文化	関ヶ原町史 / 関ヶ原町編; 史料編 1 古代・中世・近世 — 通史編 別巻. — 関ヶ原町, 1978.3-1993.1. ほか 図書 12 冊
野口 誠之	二十世紀 / ジョエル・コルトン著. — 西武タイム, 1973. — (ライフ人間世界史 / タイムライフブックス編集部編; 21). ほか 図書 135 冊 雑誌 2 冊
渡辺 和行	Statistique de l'enseignement suprieur; 1865-1868, 1889-1899. — Imprimerie Imperiale, 1868-1900. ほか 図書 19 冊
西出 良郎	Comedies / general editor, A.L. Rowse. — Orbis Publishing, c1978. ほか 図書 12 冊
内田 忠賢	奈良女の青春: 文化メディア学実習 B 報告書 / 『奈良女の青春』編集委員会編; 2009年度第1集. — 奈良女子大学文学部・文化メディア学コース, 2009.9. 2 冊
麻生 武	「見る」と「書く」との出会い: フィールド観察学入門 / 麻生武著. — 新曜社, 2009.9
山辺 規子	伝統食の未来 / 岩田三代編. — ドメス出版, 2009.9 ほか 図書 2 冊
西村さとみ	福崎町史 / 福崎町史編集専門委員会編. — 第1巻 本文編 1 — 第4巻 資料編 2. — 福崎町, 1990.7-1995.3. ほか 図書 5 冊
小城 勝相	Free radical biology & medicine 43 (6-12), 44-46, 47 (1-8) 雑誌 51 冊

平成22年度 図書館開館時間予定表

4 月	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	

10 月	日	月	火	水	木	金	土
						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						

5 月	日	月	火	水	木	金	土
							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31					

11 月	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30				

6 月	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30			

12 月	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	

7 月	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

1 月	日	月	火	水	木	金	土
							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31					

8 月	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				

2 月	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28					

9 月	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30		

3 月	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		

は休館

は10:00~17:00

は9:00~21:00

は13:00~17:00

は9:00~17:00

※臨時休館又は開館時間を変更する場合は、
その都度図書館掲示板に掲示します。

図書館だより No.15

発行日 平成22年2月28日

奈良女子大学附属図書館報編集委員会

〒630-8506 奈良市北魚屋西町

TEL 0742-20-3320

ホームページ <http://www.lib.nara-wu.ac.jp/>